

# 小平市教育委員会だより

編集・発行 小平市教育委員会教育庶務課  
〒187-8701 東京都小平市小川町2-1333 小平市役所5階 ☎042-346-9568  
ホームページ <http://www.kodaira.ed.jp>

第86号



平成21年(2009年)  
4月6日発行

## 小・中学校の教育課程が変わります

平成20年3月に新しい学習指導要領が公示されました。このことに伴って小・中学校の教育課程が平成21年度から少しずつ変わります。移行期間は、小学校では平成21年度から平成22年度、中学校では平成21年度から平成23年度となっており、新しい学習指導要領の完全実施(小学校は平成23年度以降、中学校は平成24年度以降)に向けて、段階的に学習内容を増やしたり授業時数を変えたりしていきます。平成21年度には、主に次のようなことが変わります。

【小学校】

- ・ 全学年において算数の新しい学習内容が加わり、年間の授業時数が増えます。(低学年における数量関係領域の追加、算数的活動の充実など)
- ・ 理科の学習内容の追加・省略・移行が行われ、これまでの3区分から2区分(「物質・エネルギー」、「生命・地球」に再構成)になり、小・中学校を通じての内容の一貫性が重視され、年間の授業時数が増えます。
- ・ 1・2年生において体育の学習内容が変わり、年間の授業時数が増えます。(体づくり運動、器械・器具を使つての運動遊び、走・跳の運動遊びなど)
- ・ 5・6年生における外国語活動を先行実施する学校もあります(移行期間中の実施時間数は各学校で決めます)。
- ・ 総合的な学習の時間の年間授業時数が少なくなり、内容が精

【中学校】

- ・ 1年生の数学に新しい学習内容が加わり、年間の授業時数が増えます。(投影図、球の表面積・体積など)
- ・ 理科の学習内容の追加・省略・移行が行われますが、第一分野・第二分野の構成は変わらず、小・中学校を通じての内容の一貫性が重視され、年間の授業時数が増えます。
- ・ 体育では、男女共に武道やダンスなどの学習内容が必修となります。
- ・ 選択教科の授業時数が少なくなり、学校で教科を選ぶ、いわゆる「学校選択」を行う学校もあります。
- ・ 1年生において総合的な学習の時間の年間授業時数が少なくなり、内容が精選されます。
- ・ 平成22年度以降も数学(3年生)、理科(2年生)の授業時数が増えます。また、平成24年度以降は、国語(2年生)や社会(3年生)、保健体育、外国語などの授業時数が増え、選択教科は行われません。

【小・中学校共通】

- ・ 新しい学習指導要領の「総則」に記載されている道徳教育、総合的な学習の時間、特別活動などが平成21年度より実施となります。(指導課)

小平市教育委員会だより

平成21年4月1日付、  
新しい校長と副校長を紹介します  
(教育庶務課)

- 【校長】
- 原田 美知子 小平第二小学校 (再任用)
  - 高橋 和雄 小平第八小学校
  - 本忠 明 小平第十小学校
  - 永井 義明 小平第十二小学校
  - 加藤 忠 小平第三中学校 (再任用)
  - 廣田 幸男 小平第四中学校
  - 小川 慎一 小平第六中学校
- 【副校長】
- 瀬戸 敬 花小金井小学校
  - 奥山 文子 鈴木小学校
  - 櫻井 英夫 小平第五中学校
  - 宮川 啓一 上水中学校 (再任用)



この度、文部科学省「放課後子ども教室推進事業」で、小平第四小学校の放課後子ども教室が、優れた取り組みで他の教室の模範としてその功績をたたえられ、文部科学省生涯学習政策局長から全国表彰されました。(写真)

2月25日(水)、江東区のパナソニックセンター東京ホールで表彰式が行われ、全国66団体(東京都では5団体)の代表とともに、阿部校長、コーディネーターの下村咲子さんと河合雅子さんが出席し表彰を受けられました。

小平第四小学校の放課後子ども教室は、年間200日以上実施しており、学校と地域がよく連携し、地域の幅広い層(高齢者・大学・公民館など)からの協力を得て、多彩なメニューの教室やイベントを開催していることからこの表彰となったものです。おめでとうございます。今後のさらなる発展を期待いたします。(生涯学習推進課)

小平第四小学校の「放課後子ども教室」が全国表彰されました！

**4月の教育委員会定例会**  
日時 4月27日(月)午後2時00分～  
場所 市役所5階 504会議室  
どなたでも傍聴することができます。(傍聴席は20席)。また、会議録は市役所1階市政資料コーナーや、小平市教育委員会のホームページからもご覧いただけます。

### \* 図書館からのお知らせ \*

平成21年度の学級文庫への団体貸出の日程のお知らせです。一学期の選本日の受付は、**4月13日(月)午前10時から開始**します。希望日が決まりましたら、中央図書館までご連絡ください。

	1学期	2学期	3学期
申込方法	電話で選本日を予約してください	4月13日(月)から	9月3日(木)から
選本日	原則として月・火・水・木曜日です ① 10時30分～正午 ② 1時～4時	4月20日(月)から	9月8日(火)から
配本	中央図書館から学校に配本します	5月7日(木)以降	9月17日(木)以降
本の返却	本の返却運搬は学校で手配してください ※中央図書館地下書庫の所定の場所へ返却を ※返却日は事前に日程調整が必要です	1学期末 7月31日(金)まで	2学期末 12月25日(金)まで 3学期末 3月31日(水)まで

※学年(複数組)での貸出の場合は、最長3学期まで貸出時のお願い  
◎希望日が他校と重なる場合は、調整させていただくことがありますので、余裕を持ってお早めにご連絡ください。  
問合せ 中央図書館 サービス係 電話 042(345)1246

### オリンピックムーブメント共同推進事業

#### 春のひとときを満喫しましょう！ 「第28回小平グリーンロード歩こう会」

コース 小平グリーンロード(玉川上水緑道、野火止用水緑道、狭山・境緑道)一周約21キロメートル(一周約5時間ですが、そのうちの一部の参加も可)

とき 平成21年4月19日(日)

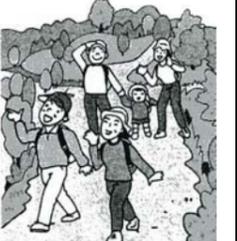
受付 午前9時～11時。  
コース上に設置した7ヶ所のチェックポイント(中央公園、喜平橋、花小金井駅南口、小平駅南口、九道の辻公園、東大和市駅南口広場、東京都水道局小平監視所)で受付し、参加できます。  
\*チェックポイントは午後3時30分まで開いていますが、午後3時(一部は2時)を過ぎると次のチェックポイントへは進めません。

費用 無料

主催 小平市教育委員会、小平市民憲章推進協議会健康なまち専門部会

共催 東京オリンピック・パラリンピック招致委員会、東京都オリンピック・パラリンピック招致本部

問合せ 体育課(市民総合体育館内) 電話 042(343)1611



**愛のチャイムの放送時刻が変更されました**

今月から9月までの期間は、愛のチャイムの放送時刻が午後5時30分に、曲モーターハウスとなります。

愛のチャイムは、児童の帰宅時間の目安をお知らせする目的で放送されています。

実際の帰宅時間は、各「家庭」の判断に任せ、「指導課」のホームページをご覧ください。

(生涯学習推進課)



心の教育、感動と感化

教育委員 荒畑 忠弘

4月は桜の季節。入学・進学シーズンの子ども達、保護者の皆様も心も新たに春の日の光を浴びたいと思います。

今、時代は百年に一度の経済危機に直面していると言われている。企業もサービス産業からホスピタリティ産業へ変化してきており、心の共有ができていない企業は種々の問題を抱えるようになってきておられます。精神的サービス(人への思いやり・心遣い・親切心)・ひとりの人間としての誠実な心・心からのおもてなし)です。心・気持を行動に移し共有するということは、この時代にとっても大切なことだと思います。

さて、先日拝聴した森隆夫先生のお話を参考にさせていただき、先日は、児童・生徒の皆さんの「心の教育」を語るとき、その基礎・基本として、まず子どもさんの悩み・苦労・不満を取り除いて、心を安定させてあげることが必要です。心を平穏に保てない時には何を言っても心に響きません。それには保護者の皆様が子どもさんのために「心の庭」のある家庭を築きあげることが大切だと思ひます。「心の庭」とは会話と笑いのことであり、とりとめのない(心をつなぐ)話のことです。「目が赤いけど勉強のしすぎなの？」とか「元気、よく頑張っているね！」など、ぜひ子どもさんと心のつながりを持つ大切にしていただきたいと思ひます。

そして心の教育のキーワードとして「感動」と「感化」があります。「感動」は、魅力のある言葉が心を育てます。「石けんは体のために、涙は心のために」と言う外国のことわざのように、涙は心の石けん、感動の涙が心を洗い、人は影響を受けるのです。「感化」は、「感化」は、無意識的に日常的に、知らず知らずのうちに影響を受けることです。感化には、相手に好かれることと尊敬されることが肝要です。人は好きな人、尊敬する人の言うことを聞くものです。

好かれるためには、人の悪口を言わないこと、尊敬されるには、人一倍、人の三倍精進・努力することです。

親は子の鑑であり、子は親の鏡です。今、子どもたちの「心の教育」を語るとき、私たちが大人の生き方が、問われているように思います。

**応募方法**  
課題作文「中学校給食に期待すること（800字以内）」を添えて、学校名・保護者氏名・住所・電話番号・生徒の学年を記入のうえ、郵送又はFAXでご応募ください。

**FAX番号042(345)2721**  
応募用紙は、各学校で受け取るか、学

**任期** 平成21年6月1日～平成22年5月31日の1年間  
**報酬** 一回1万2千円（年3回開催予定）

**募集人員**  
Aコース 2名、Bコース 2名の合計4名を募集します。  
○Aコース（第二中学校・第四中学校・第五中学校・上水中学校）  
○Bコース（第一中学校・第三中学校・第六中学校・花小金井南中学校）

○他の小平市の審議会などの公募委員になつていない保護者  
○昼間（午後）の時間帯に活動できる保護者  
○小平市立中学校に在籍する生徒を持つ保護者

小平市立学校給食センターは、市立の全中学校に給食を提供しています。学校給食共同調理場運営委員は、中

**小平市立学校給食共同調理場運営委員会・保護者委員を募集します**

校給食センターのホームページからダウンロードしてください。  
応募締切  
平成21年4月20日（月）必着  
提出・問合せ 〒187-0031 小平市小川東町5-17-10 小平市立学校給食センター 電話042(345)2821

① 教科に関する調査（国語、算数・数学）  
主として「知識」に関する問題  
主として「活用」に関する問題  
生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査（指導課）

**調査対象**  
小学校第6学年と中学校第3学年の原則として全児童・生徒

**調査の目的**  
国が、全国的な義務教育の機会均等と水準向上のため、児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育の結果を検証し、改善を図る。  
各教育委員会、学校等が全国的な状況との関係において自らの教育の結果を把握し、改善を図る。  
各学校が、各児童・生徒の学力や学習状況を把握し、教育指導や学習状況の改善等に役立てる。

平成21年度の調査実施日は4月21日（火）です。調査目的・調査対象・調査内容は次のとおりです。

**文部科学省の「平成21年度全国学力・学習状況調査」を実施します**  
校給食センターのホームページからダウンロードしてください。  
応募締切  
平成21年4月20日（月）必着  
提出・問合せ 〒187-0031 小平市小川東町5-17-10 小平市立学校給食センター 電話042(345)2821

**平成21年度の「こたいらスクール・アクション・プログラム」が決まりました**

平成18年度より、小平市立小・中学校では、11ある教育課題アクション・プログラムと小平市が推進しているコミュニティ・スクールの研究の全12課題のうち、重点を置く3課題を選択し、研究・推進する取組を行っています。年度末に9校ずつ、この3年間で全校が取組の発表を終えました。平成21年度からは、新しい学習指導要領の内容も視野に入れて新たなスタートを切ることになりました。

平成21年度の課題については、どの学校も3課題のうち「学力向上」と「健全育成」を共通課題として取り組んでまいります。また、選択課題については、それぞれの学校の実態や特色を生かした取組を行います。課題については表のとおりです。（指導課）

中学校	共通課題	選択課題
一中	学力向上 健全育成	読書活動
二中	学力向上 健全育成	特別支援教育
三中	学力向上 健全育成	国際理解教育
四中	学力向上 健全育成	キャリア教育
五中	学力向上 健全育成	読書活動
六中	学力向上 健全育成	福祉教育
上水中	学力向上 健全育成	特別支援教育
花小金井南中	学力向上 健全育成	キャリア教育

小学校名	共通課題	選択課題
一小	学力向上 健全育成	環境教育
二小	学力向上 健全育成	キャリア教育
三小	学力向上 健全育成	コミュニティ・スクール
四小	学力向上 健全育成	家庭教育支援
五小	学力向上 健全育成	健康安全教育
六小	学力向上 健全育成	健康安全教育
七小	学力向上 健全育成	国際理解教育
八小	学力向上 健全育成	キャリア教育
九小	学力向上 健全育成	環境教育
十小	学力向上 健全育成	福祉教育
十一小	学力向上 健全育成	読書活動
十二小	学力向上 健全育成	特別支援教育
十三小	学力向上 健全育成	健康安全教育
十四小	学力向上 健全育成	健康安全教育
十五小	学力向上 健全育成	国際理解教育
花小金井小	学力向上 健全育成	環境教育
鈴木小	学力向上 健全育成	特別支援教育
学園東小	学力向上 健全育成	読書活動
上宿小	学力向上 健全育成	健康安全教育

**キャリア教育**：職場体験活動の充実や、発達段階に応じた計画的な進路指導を実施する。  
**コミュニティ・スクール**：地域の教育力を学校教育に活かし、地域に開かれた学校づくりの推進を目指す。  
**特別支援教育**：児童・生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実や、理解教育の推進等を図る。

**平成20年度 小平市教育委員会表彰（児童・生徒対象）**

教育委員会では、毎年、学校を通じた部活動等で競技会・コンクール等に参加し、優れた成績を修めた児童・生徒および他の模範となる行為を行った児童・生徒を対象に表彰を行っています。今回は1月の表彰に続き、3月2日（月）に表彰式が行われ、1学級、7名の皆様が表彰されました。（順不同・敬称略・写真は式当日出席された方々です。）

●小平第三小学校



- 平成20年度 NHK全国俳句大会 ジュニアの部  
鈴木 貴也 (2年生)  
小田 琴乃 (3年生)  
林 有紀 (3年生)  
吉澤美樹 (4年生)
- 第12回 毎日俳句大賞 こどもの部  
増澤 陽 (3年生)  
斉藤 春菜 (4年生)  
脇田 萌香 (4年生)

●小平第七小学校



- 第58回 全国小・中学校・PTA新聞コンクール 4年2組
- 第35回 東京都小・中学校新聞コンクール 小学校・学級新聞の部 4年2組  
小学校・学習新聞の部 4年2組

(教育庶務課)

**平成21年度 就学援助のご案内**

小平市では、経済的な理由で学校給食費や学用品費などの支払いに困りの方に対して、就学援助制度を実施しています。

◆対象者  
小平市内に在住し、公立の小・中学校に在学している児童・生徒の保護者の方で、次のいずれかに該当する方  
▽世帯の所得が基準額以下の方  
▽児童扶養手当（児童手当とは別の制度）を受けている方  
▽生活保護を受けている方（生活保護費で支給されない部分が援助されます）  
▽失業など特別な事情があり、教育費でお困りの方

◆援助の内容  
学用品費・通学用品費、学校給食費、校外活動費（遠足・移動教室など）、修学旅行費、新入学児童生徒学用品費、卒業アルバム・文集代、体育実技用具費（柔道着など）、医療費（学校保健

法第17条に基づく疾病の治療が対象）、通学費（通学距離が長距離の場合に限りです）  
◆申込み  
▽提出書類  
①申請書（小平市立小・中学校または学務課で配付）  
②源泉徴収票、確定申告書、課税・非課税証明書など所得を証明する書類  
▽提出先  
①小平市立小・中学校に在学している方は、学校へ  
②小平市外の公立小・中学校に在学している方は、学務課へ  
▽提出期限  
申請は随時受け付けています（提出いただいた月から制度の対象になります）。ただし、4月分からの援助をご希望される場合は、平成21年4月13日（月）までに提出して下さい。  
※生活保護を受けている方は申請書の提出は必要ありません。学校からお渡しする委任状を提出してください。  
◆問合せ 学務課  
電話042(346)9570

**小平市 平櫛田中彫刻美術館 「春のお茶会」**

平櫛田中が愛した庭園で、おいしい抹茶と景色がお楽しみいただけます。



- と き 平成21年4月24日（金）～26日（日）  
午前10時～午後3時
- ところ 平櫛田中彫刻美術館庭園（雨天の場合は室内）
- 費用 1席300円（別途、観覧料が必要です）  
※各日、先着60人
- 協力 小平茶道華道友の会

[平櫛田中彫刻美術館]

- 開館時間 午前10時～午後4時 ■休館日 火曜日（祝日に当たる場合は、その翌日）  
※なるべく、午後3時30分までに入館してください。
- 観覧料 一般…300円（220円） 小・中学生…150円（110円）  
※（ ）内は団体20人以上です。
- 交通 西武多摩湖線一橋学園駅南口から徒歩10分 ※駐車場はありません。

[平櫛田中彫刻美術館]

**年間展示案内**

展覧会名	展示内容	会期
平櫛田中の書簡Ⅱ	田中が教え子たちに宛てた書簡を展示。	～ 5/10
初夏展示	田中が蒐集した茶碗を中心に展示。	5/13 ～ 6/28
夏季展示	田中の石膏原型を展示。	7/1 ～ 8/30
秋季展示	田中の蒐集した金工作品を中心に展示。	9/2 ～ 10/18
冬季展示	彫刻小品を中心に展示。	12/4 ～ 12/26
新春展示	色紙を中心に展示。	1/6 ～ 2/28
春季展示	生活を彩るやきものを中心に展示	3/3 ～ 5/9

◆その他のイベント わくわく発見！親子で美術館 7/18 秋のお茶会 10/30～11/1  
問合せ 小平市平櫛田中彫刻美術館 電話042(341)0098